



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 GSIクレオス

コード番号 8101 URL <http://www.gsi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 大西 文博

TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	72,389	4.1	426	28.5	392	△16.3	301	25.0
27年3月期第2四半期	69,556	△8.7	331	△63.8	469	△30.6	240	△48.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 406百万円 (30.2%) 27年3月期第2四半期 311百万円 (△73.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	4.69	—
27年3月期第2四半期	3.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	68,702	16,105	23.4
27年3月期	65,885	16,061	24.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 16,055百万円 27年3月期 16,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	2.00	2.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	152,000	△1.6	1,100	△5.5	1,000	△1.2	700	24.2
								10.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	64,649,715 株	27年3月期	64,649,715 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	428,979 株	27年3月期	423,123 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	64,223,361 株	27年3月期2Q	64,234,585 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. (参考) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、個人消費の回復の遅れに加え、米国の利上げ観測や中国経済の減速など海外景気に下振れ懸念があることから、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期比2,832百万円、4.1%増収の72,389百万円、売上総利益は、前年同期比27百万円、0.4%減益の6,717百万円、営業利益は、前年同期比94百万円、28.5%増益の426百万円、経常利益は、前年同期比76百万円、16.3%減益の392百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比60百万円、25.0%増益の301百万円となりました。

②セグメント別の状況

<繊維関連事業>

- ・インナー関連は、機能性の高い原糸および生地が増収となりましたが、利益率は低下しました。企画提案型の婦人ファンデーションは、店頭不振により取引が減少するとともに、円安の影響によるコスト高で採算が悪化しました。また、低採算の取引を見直したことから、ソックスの輸入取引が減少しました。
- ・アウター関連は、米国アパレル向けの生地輸出の取引が堅調に推移しました。また、円安によるコスト高の影響を受けていた製品のOEM取引は、採算管理を徹底することで収益の改善を図りました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比2,192百万円、3.8%増収の59,152百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比44百万円、17.0%増益の305百万円となりました。

<工業製品関連事業>

- ・塗料・樹脂の添加剤は、欧州やアジアでの取引が好調に推移し、米国における半導体用途の化学製品の取引も増加しました。また、フィルムの取引や化粧品原料は前年並みとなりました。一方、半導体関連の機材は、円安の影響を受けて減少しました。
- ・ホビー関連商品は、堅調に推移しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比639百万円、5.1%増収の13,236百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比60百万円、21.5%増益の340百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加などにより、前期末比2,816百万円増加の68,702百万円となりました。

負債は、仕入債務の増加などにより、前期末比2,773百万円増加の52,597百万円となりました。

純資産は、配当および連結範囲の変更により株主資本は減少しましたが、その他の包括利益累計額が増加したことにより前期末比43百万円増加の16,105百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは3,280百万円の増加（前年同期比2,784百万円の収入の増加）となりました。主な要因は仕入債務の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは250百万円の増加（前年同期比251百万円の収入の増加）となりました。主な要因は固定資産の売却による収入によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,619百万円の減少（前年同期比864百万円の支出の増加）となりました。主な要因は借入金の返済による支出によるものです。

これらに、換算差額17百万円、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額36百万円を加算した結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前期末比1,965百万円増加の10,389百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表しました平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部連結子会社については見積実効税率により税金費用を算出しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が40百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,423	10,389
受取手形及び売掛金	33,601	34,223
商品	10,719	10,851
未着商品	122	56
その他	2,587	2,646
貸倒引当金	△1,122	△1,129
流動資産合計	54,331	57,037
固定資産		
有形固定資産	4,696	4,599
無形固定資産	899	878
投資その他の資産	5,958	6,186
固定資産合計	11,553	11,664
資産合計	65,885	68,702
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,487	31,508
短期借入金	16,104	15,543
1年内返済予定の長期借入金	1,479	810
未払法人税等	134	166
引当金	389	382
その他	2,603	2,622
流動負債合計	48,199	51,034
固定負債		
長期借入金	839	854
退職給付に係る負債	135	142
その他	649	565
固定負債合計	1,624	1,562
負債合計	49,823	52,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	895	855
利益剰余金	7,272	7,251
自己株式	△71	△72
株主資本合計	15,282	15,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	144
繰延ヘッジ損益	6	△67
為替換算調整勘定	687	738
退職給付に係る調整累計額	26	18
その他の包括利益累計額合計	729	834
非支配株主持分	49	49
純資産合計	16,061	16,105
負債純資産合計	65,885	68,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	69,556	72,389
売上原価	62,811	65,671
売上総利益	6,745	6,717
販売費及び一般管理費	6,413	6,291
営業利益	331	426
営業外収益		
受取利息	12	10
受取配当金	46	44
為替差益	235	77
その他	57	21
営業外収益合計	351	153
営業外費用		
支払利息	171	150
その他	42	36
営業外費用合計	214	187
経常利益	469	392
特別利益		
固定資産売却益	-	68
投資有価証券売却益	-	1
国庫補助金収入	-	4
特別利益合計	-	73
特別損失		
固定資産売却損	1	-
固定資産除却損	1	15
固定資産圧縮損	-	4
投資有価証券売却損	0	-
関係会社株式評価損	0	-
事業撤退特別損失	47	18
特別損失合計	51	37
税金等調整前四半期純利益	418	428
法人税、住民税及び事業税	171	117
法人税等調整額	5	9
法人税等合計	177	127
四半期純利益	241	301
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	240	301

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	241	301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	240	135
繰延ヘッジ損益	7	△73
為替換算調整勘定	△169	51
退職給付に係る調整額	△7	△7
その他の包括利益合計	70	105
四半期包括利益	311	406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311	406
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	418	428
減価償却費	158	168
貸倒引当金の増減額(△は減少)	82	15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△86	△85
受取利息及び受取配当金	△59	△54
支払利息	171	150
為替差損益(△は益)	0	0
有形固定資産売却損益(△は益)	1	△68
有形固定資産除却損	1	15
投資有価証券売却損益(△は益)	0	△1
関係会社株式評価損	0	-
事業撤退特別損失	47	18
売上債権の増減額(△は増加)	464	△433
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,168	△22
その他の資産の増減額(△は増加)	695	△63
仕入債務の増減額(△は減少)	742	3,759
その他の負債の増減額(△は減少)	△768	△272
その他	12	△85
小計	714	3,469
利息及び配当金の受取額	57	52
利息の支払額	△170	△151
法人税等の支払額	△105	△91
営業活動によるキャッシュ・フロー	495	3,280
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16	△56
有形固定資産の売却による収入	0	237
投資有価証券の取得による支出	△2	△1
投資有価証券の売却による収入	44	45
出資金の払込による支出	△28	-
貸付けによる支出	△2	△10
貸付金の回収による収入	11	25
その他	△7	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△0	250
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	190	△580
長期借入れによる収入	228	100
長期借入金の返済による支出	△923	△758
リース債務の返済による支出	△124	△140
配当金の支払額	△125	△128
非支配株主からの追加取得による支払額	-	△109
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△754	△1,619
現金及び現金同等物に係る換算差額	△60	17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△319	1,929
現金及び現金同等物の期首残高	8,130	8,423
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	105	36
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,917	10,389

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,959	12,596	69,556	—	69,556
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	69	69	(69)	—
計	56,959	12,666	69,626	(69)	69,556
セグメント利益	260	280	541	(209)	331

(注) 1 セグメント利益の調整額△209百万円には、セグメント間取引消去69百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用139百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	59,152	13,236	72,389	—	72,389
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4	4	(4)	—
計	59,152	13,241	72,394	(4)	72,389
セグメント利益	305	340	645	(219)	426

(注) 1 セグメント利益の調整額△219百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用214百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. (参考) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	31,351	3,293	1,704	36,349
II 連結売上高				69,556
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	45.1	4.7	2.5	52.3

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (単位:百万円)

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高	34,257	4,298	1,632	40,188
II 連結売上高				72,389
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	47.3	5.9	2.3	55.5

(注) (1) 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。

アジア・・・・・・中国、香港

北米・・・・・・アメリカ

その他・・・・・・欧州

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。